

< (社) 北海道建築技術協会 講演会 >

「東日本大震災の被害・対応と心のケア」

日時 平成 23 年 12 月 1 日(木) 13:30~16:50

会場 札幌エルプラザ 3階 ホール

(札幌市北区北8条西3丁目、札幌駅北口より徒歩3分)

主催 社団法人 北海道建築技術協会

後援 (財)北海道建築指導センター、(社)北海道建築士会

(社)北海道建築士事務所協会、(社)日本建築家協会北海道支部

(社)日本建築構造技術者協会北海道支部、札幌建築クラブ

(開催趣旨)

本年3月11日に発生した「東日本大震災」から半年以上も経過しましたが、未曾有といわれる被害のため、本格的な復旧・復興にはまだまだ課題が残っています。本講演会では建物の地震・津波被害、震災後の対応や心のケアなど広範囲な話題について4名の講師の方から最新の情報を含め紹介して頂きます。広い会場が確保でき参加費無料で行いますので、各団体の会員はもちろんのこと一般市民を含め多くの方の聴講をお待ちしております。

プログラム

- 13:10~受付開始 司会：植松 武是(北方建築総合研究所)
- 13:30~13:35 主催者挨拶 社団法人北海道建築技術協会 副会長 石山 祐二
- 13:35~14:05 「震災から学ぶ建物の丈夫さと居住性能の価値」  
北海道建築工房 代表取締役 小室 雅伸 氏
- 14:05~15:00 「建物の地震・津波被害」  
北海道大学大学院工学研究院 教授 緑川 光正 氏
- 15:00~15:10 休憩 (10分)
- 15:10~16:05 「間違っている人的被害軽減化政策」  
北海道大学大学院工学研究院 教授 岡田 成幸 氏
- 16:05~16:50 「大震災におけるこころのケア活動の展開」  
室蘭工業大学大学院工学研究科 准教授 前田 潤 氏

定員：300名

参加費：無料

参加申し込み：不要(当日、会場にお出ください。先着300名まで入場できます。)

(お問い合わせ先)

(社)北海道建築技術協会

札幌市中央区大通西5丁目11 大五ビル

電話:011-251-2794 FAX:011-251-2800